

まちのわだい

災害救護訓練が実施されました

2月4・5日の2日間にわたり、日赤茨城県支部常備救護班等災害救護訓練がB&G海洋センターにおいて開催されました。

第1日目は、日赤茨城県支部ならびに古河・水戸赤十字病院の職員・防災ボランティアリーダーによる救護所の設営・トリage（治療の優先順位を決めるうこと）の講義・シミュレーションなどを行いました。

第2日目は、「茨城県南西部に大規模地震が発生、五霞町において震度7を記録した」という想定で、地域・特別奉仕団や広域消防の方々も加わり、総勢約120名で総合的な訓練を実施しました。

五霞町からは、赤十字奉仕団10名が、非常食の炊き出し、トリアージ訓練の傷病者役などで参加しました。

トリアージの訓練は、傷病者役の方はメークアップするなど、実践しながらの緊張感のあるものでした。

また、町長・議員・社資募集協力員（区長・組合長等）約50名が、訓練の様子を見学・救急法の講習などを受けました。



まち・体育協会関係大会結果



■第60回小学生学年別優勝大会

期日 2月20日
会場 茨城県武道館

参加 総数約1,000名
結果 小学6年女子の部(69名中)
第3位 香取はるな
(川妻柔道クラブ)

この大会は、県内最大の大会です。準決勝で全国大会3位の選手に敗退しましたが、自分の持てる力を出し切りました。

3月7日には、5・6年生が参加した記念集会が開催され、来賓として招かれた茨城県緑化推進機構理事長による緑の講話などが行われました。



▲五霞東小学校

子どもの森づくり推進事業を実施



五霞西小学校▶

五霞東・西小学校では、本年度「子どもの森づくり推進事業」に取り組み、校庭に間伐材を利用したベンチやテーブルを設置しました。

この事業は、茨城県の森林湖沼環境税を活用した事業で、青少年に対し森林や自然への関心を深め、森林環境教育や自然体験活動の推進を図ることを目的とし、学校の校庭に森林等の環境を整備するものです。

この事業は、茨城県の森林湖沼環境税を活用した事業で、青少年に対し森林や自然への関心を深め、森林環境教育や自然体験活動の推進を図ることを目的とし、学校の校庭に森林等の環境を整備するものです。

